

# 政治に目的はあるか？

講師：大橋 容一郎 先生（上智大学名誉教授）

**略歴** 1952年2月東京都生まれ。上智大学文学部で長く教え、同大哲学科長、文学部長等を歴任。多数の国公私立大学でも講義。2022年4月より同大名誉教授。上智大学グリーンケア研究所客員所員、日本フイヒテ協会会長。ケーブル会会長。

**業績** カント『道徳形而上学の基礎づけ』（岩波書店）、『新しく学ぶ西洋哲学史』（ミネルヴァ書房）、『ケアリングの視座』（晃洋書房）、『カント全集』（岩波書店）、『フイヒテ全集』（哲書房）、『広辞苑第7版』（岩波書店）、『世界人名大辞典』（岩波書店）、『哲学思想事典』（岩波書店）、『哲学の歴史』（中央公論新社）など。近代哲学・ケアと身体の哲学・近代日本思想などに関する学術論文多数。専門は、近世現代哲学・倫理学。

世界でも日本でも、政治体制を決める選挙が近づいてきました。今日の民間企業では目的的(パーパス)経営が当たり前ですが、経済社会と政治の方向にはずれがあるように思えます。近代政治は、目的をみざすシステムというより、社会に必要な権力作用であって、そもそも目的性などないという考え方があります。一方で、NHKの高校講座『公共』では、政治の大きな目的は「人権保障」だと述べられています。皆さんはどういう見方を取っているのでしょうか。政治の目的という問題について、哲学思想の立場から改めて考えたいと思います。

これまで (第1回)旧教育基本法と日本国憲法の成立、(第2回)教育勅語と日本国憲法、(第3回)公共性と公開性、  
と今後 (第4回)SDGsと日本国憲法のすがた、(第5回)政治倫理・法倫理と道徳性、(第6回)法・経済と文化主義～日本の公共性が歪んだ歴史を振り返る～<以上2022、23年度>  
<以下2024年度第2回、第3回の予定>公共性と表現の自由、機密保護の論理、企業の公共性など(未定)

日時： 8月25日(日)14:00～16:30 場所： 大橋先生のご実家 & オンライン

申込み方法①： 会場参加(13:40に 丸ノ内線新高円寺駅改札\*に集合。)

次のURL又はQRコードからお申込みください。

<https://forms.gle/QvC8uuzfnB9tuXYAA>

\*丸の内線 新高円寺駅 荻窪行きホームの改札出口に 13:40(厳守)に集合



申込み方法②： オンライン及び事後配信 次の URL 又は QR コードからお申込みください。

(当日は時間が取れない方も、事後録画配信で参加できます。)

<https://begleiten240825.peatix.com/>

\*Zoom の URL:お申込み確認後、8月25日(日)13:00～13:30  
に Zoom の URL、ID、パスワードを、個別にご連絡します。



主催:ベグライテン HP: <http://begleiten.org/>

FB: <https://www.facebook.com/begleiten2/> Twitter: <https://twitter.com/Begleiten2001>

問合せ・連絡先: 関根和彦 090-9146-6667 [k\\_sekine@f7.dion.ne.jp](mailto:k_sekine@f7.dion.ne.jp)